

京都大学大学院 工学研究科 高等研究院 生体医工学研究部門

研究部門代表：大嶋 正裕（化学工学専攻）

本研究部門の目的と主要構成員

本研究部門の目的

生体医工学研究の推進・人材育成

生体機能材料グループ
生体機能学研究
分子プローブ・DDS用素材合成
再生医療材料開発



生体情報計測グループ
生体情報計測・画像化装置開発
(ソフト・ハード)
生体情報検出装置開発
(センサー・デバイスなど)

基盤となる学問分野

ケミカルバイオロジー、生物工学、医用材料、有機合成化学、
デバイス創製、核医学、生体計測、医療装置制御、マイクロシステム

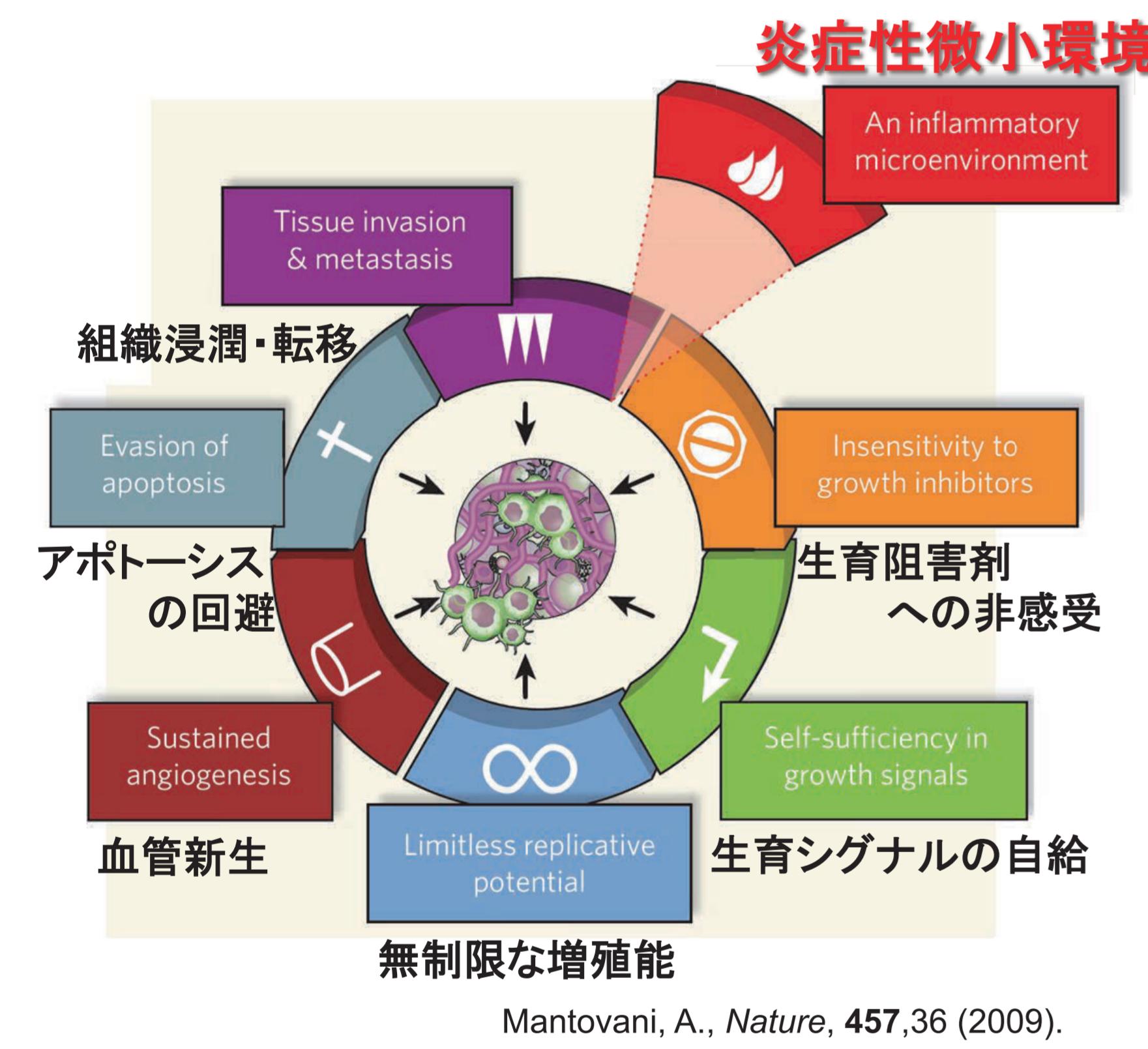
主要構成員

機械理工学専攻	富田 直秀	高分子化学専攻	伊藤 紳三郎
マイクロエンジニアリング専攻	田畠 修	高分子化学専攻	中條 善樹
マイクロエンジニアリング専攻	小寺 秀俊	高分子化学専攻	秋吉 一成
電気工学専攻	小林 哲夫	合成・生物化学専攻	森 泰生
電気工学専攻	土居 伸二	合成・生物化学専攻	浜地 格
材料化学専攻	木村 俊作	合成・生物化学専攻	跡見 晴幸
材料化学専攻	大塚 浩二	合成・生物化学専攻	梅田 真郷
材料化学専攻	瀧川 敏算	化学工学専攻	大嶋 正裕
物質エネルギー化学専攻	大江 浩一	再生医科学研究所	田畠 泰彦
先端医工学研究ユニット	近藤 輝幸	再生医科学研究所	岩田 博夫
分子工学専攻	白川 昌宏	再生医科学研究所	安達 泰治

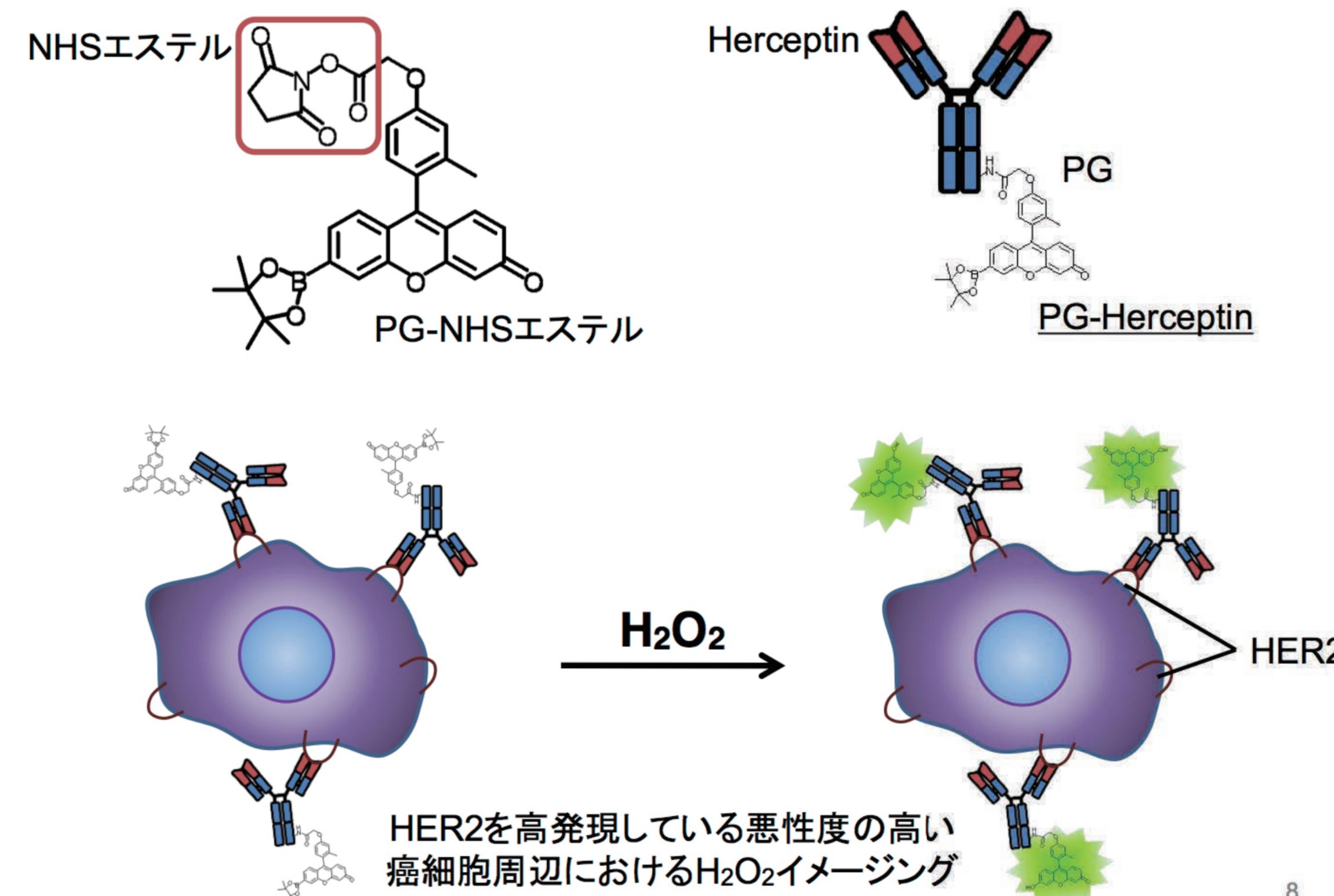
平成26年度の研究活動及び主な成果

新規過酸化水素プローブの開発および腫瘍内炎症環境の可視化

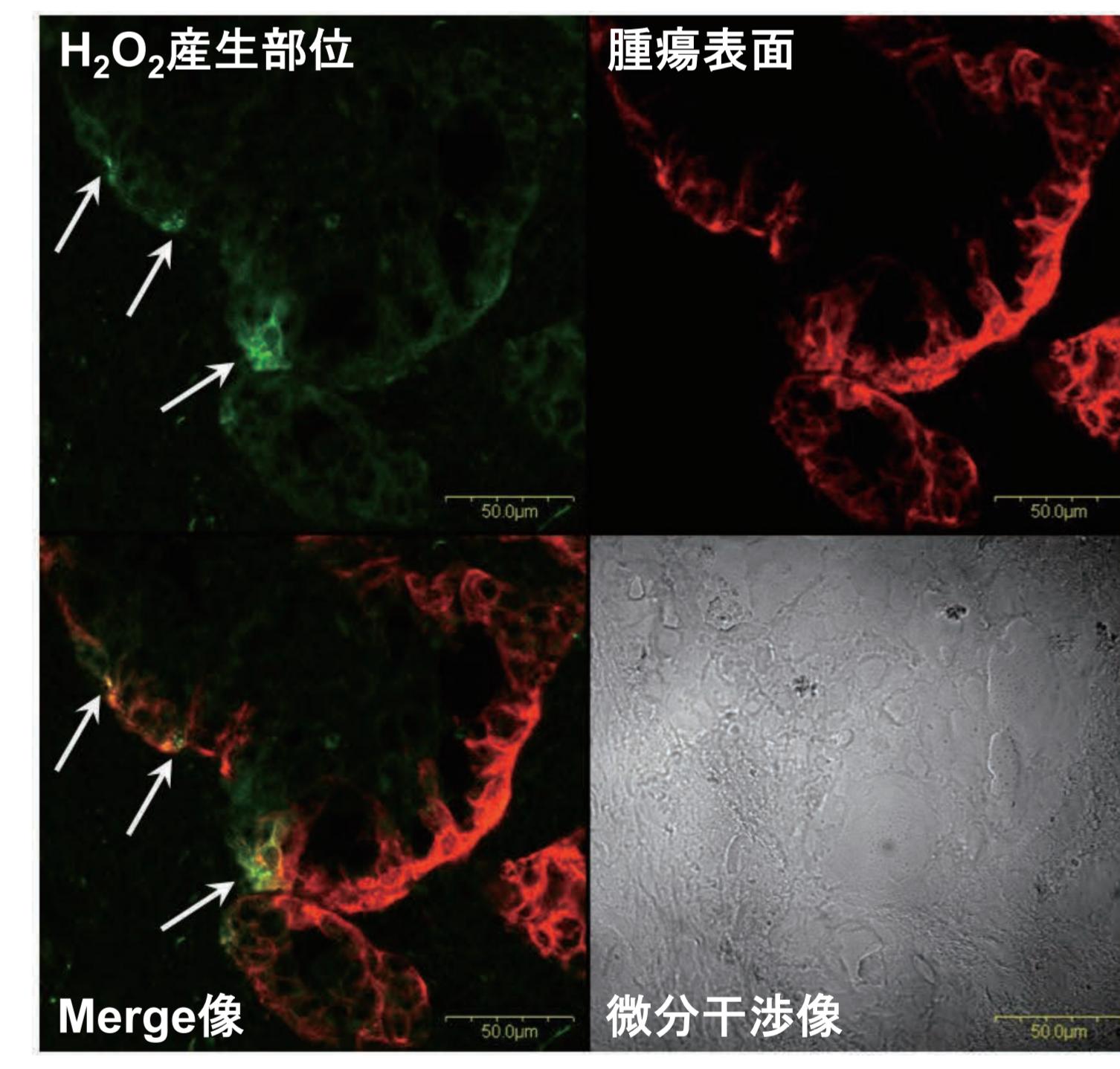
癌の主要要因



炎症性微小環境の可視化戦略

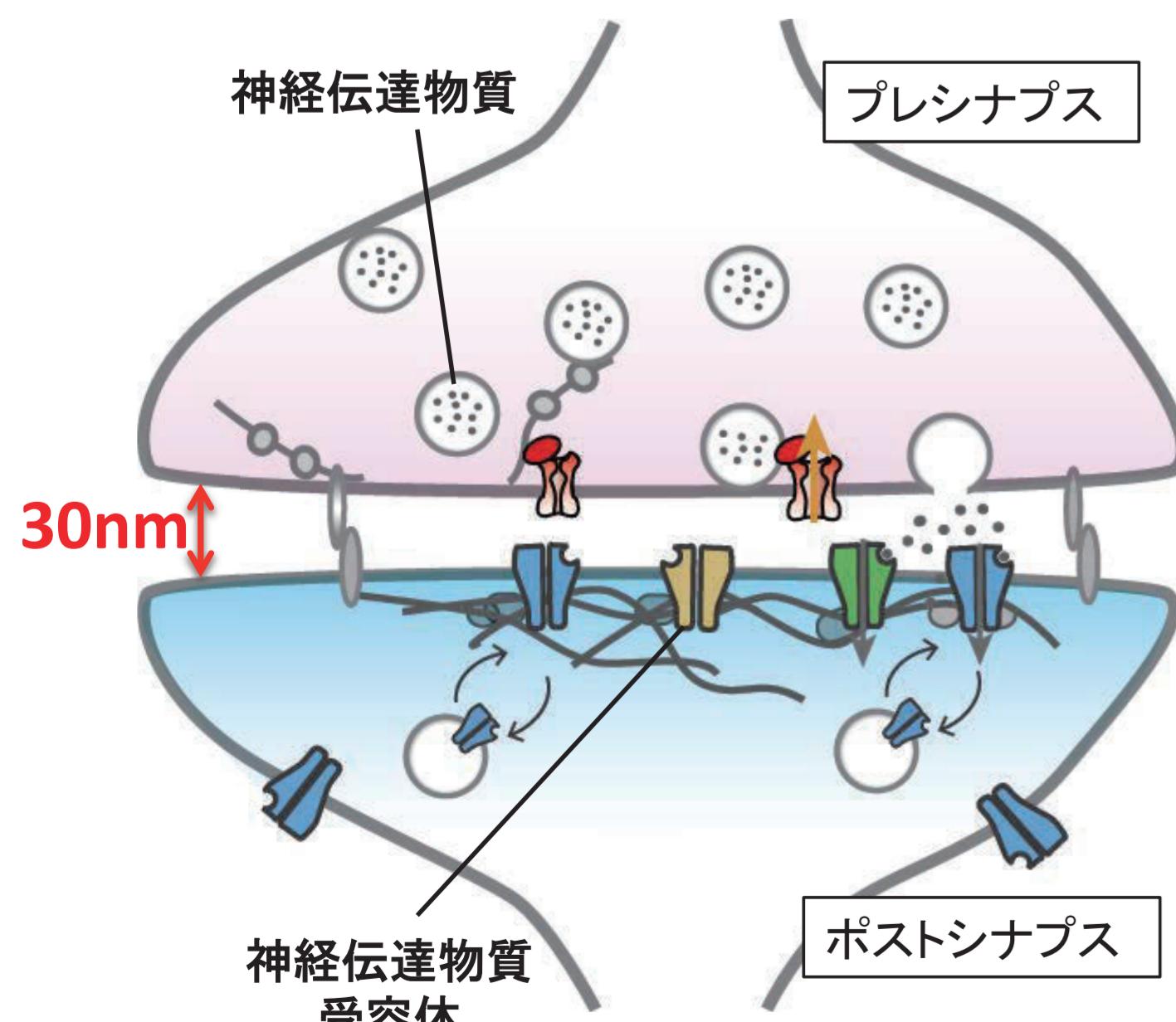


マウス癌組織における炎症性微小環境の可視化

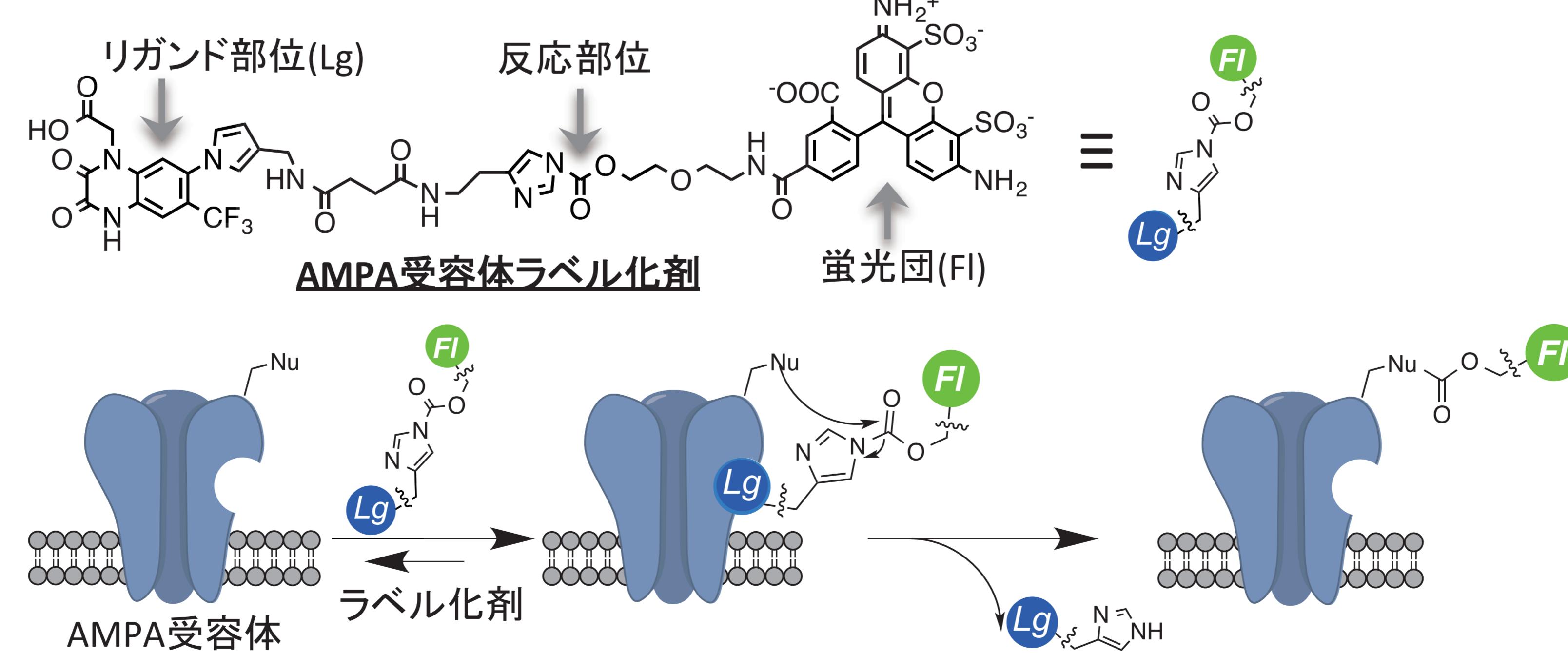


神経細胞における神経伝達物質受容体の可視化方法の開発

神経細胞シナプス



神経伝達物質受容体の可視化戦略



受容体の可視化

